

一月十五日 水曜日（祝日） いたら、その人がかわいそう。

幾度も目を覚ます。
外は、強い風だ。

朝、母が起こしに来た。

たまご焼き、もちを食べ、八時四十九分に、
制服に、オーバー、傘、
四百円を持ち、家を出る。

四条京阪に着いたのが、九時二十分頃。

その足で、新京極のピカデリーへ行き、
二百四十円がバー。

「大脱走」と「アフリカ博士」を見る。

朝一番で、まだ客は少ない。

はじめ、二階の右すみで見ていたが、
すぐに下に降り、中央のへんの
一番後ろの席から見ることにした。

初めは丁度いいかげんの客数であったが、
大脱走が終わった時は、
この間の正月映画の時と
同じくらい多くの客が
場内をひしめき合っている。